

第4期第6回会員交流会(電気・機械グループ)開催

「知財担当者の育成(2)」

会員交流会(電気・機械グループ)が1月12日に住友クラブで開催されました。当日は15名が参加し、前回に引き続き、「知財担当者の育成」をテーマに、グループリーダーの谷和紘弁理士の司会で論議されました。

まず最初に、これまでに種々の会合で報告された複数社の、人材育成の考え方と、実際に取組んでいることをまとめた資料が議論のベースとして提示されました。知財人材育成には3~5年の主としてOJTによるトレーニングで経験を積ませることが必要、開発現場などとのコミュニケーション能力が重要、グローバル化の波により英語教育も重要、知財関連のみに偏った知識ではなくバランスの取れた人材の育成が重要、などが共通の要件だったようで、大変参考になりました。この資料をベースに、会員の方々からコミュニケーション能力の育成方法、offJTの効果、知財以外の専門知識の必要性など活発な議論が展開されました。



続いて、4人の会員の方から、それぞれの会社での取り組みの紹介をいただき、新人・中途採用も含めたキャリアパスの構築の仕方、等へ議論をさらに深めて行きました。

今回は特に最初の資料が充実していたこともあり、非常に意義深い議論が活発に展開されました。

【次回の予定】 電気・機械グループ:3月8日(火) 14:00~17:00

テーマ:「他社特許調査」

なお、化学・材料グループは、3月7日(月) 14:00~17:00に、「技術者に対する知財教育」に関して各社からの紹介と議論の予定です。

※会員交流会には、いつでも参加できます。ご希望の会員は当協会の事務局にご連絡ください。